

# ハーフエアロの装着は 実はこんなに簡単なのだ

今回チャレンジしたのは、エアロテックジャパンのハーフエアロの装着。手間と手伝ってくれる仲間さえ居れば、ハーフスポイラーの装着は想像以上に簡単なのだ。

## エアロテックジャパンに学ぶ ハーフスポイラー 取り付け講座

### フロントハーフスポイラー編

ハーフエアロのウレシイところは、バンパータイプと違い、しっかりと手順さえ追えば自分でも取り付けられるところだ。基本的に純正のバンパーに被せるだけなので、専門的な知識もいらない。最近は塗装済も購入できるので、興味を持った人はぜひチャレンジしてみよう!!



#### 両面テープ

脱脂を行った後、エアロ側に両面テープを貼り付けていく。貼り付ける場所は、キットに付属する説明書にちゃんと書かれているのでよく読んでおくこと。



ADVISER  
エアロテックジャパン  
吉川先生

取り付け方を教えてくれたのは、異業種エアロの開発者でもあるエアロテックジャパンの吉川さん。ユーザーの立場にたったエアロ開発で、作業時間や工賃を削減しているのだ。  
TEL: 072-638-7744  
http://www.astro-tech.co.jp



#### シリコンオフ (脱脂)

ボディとエアロは、主に両面テープで固定。そこで両面テープを貼る部分を、ブレーキクリーナーなどで汚れを落とすと脱脂を行う。



#### 取り付け行程の紹介



必要なものは  
パーツと一緒に同梱

エアロテックジャパンのハーフエアロには、適切な取り付け説明書に、必要となる両面テープが付属。初めてエアロを取り付けるといふ人でも、しっかりと取り付け説明書を読めば、簡単に装着することが可能だ。



#### 純正ビス穴留め

エアロ装着前に外しておいた、純正バンパーを固定するプラスチックピンで、エアロをバンパーをボディに固定。これを両サイド行えば作業完了。



#### 被せ作業2

続いて反対側のサイドをボディに被せる。最後の折り返し部分は、ちゃんとタイヤハウス内に入れること。



#### 被せ作業1

両面テープの一部を剥がしておき、いよいよボディへと取り付け。まずは片側をボディに被せてやる。

### リヤハーフスポイラーも取り付け方はフロントと同じ



マフラーのためのパーツもキットにはちゃんと付属。リアハーフの取り付け方法も、フロントハーフと全く同じ。ただし後付マフラーを装着しているユーザーのために、マフラーが通るアーチが設けられているのみ。純正マフラーのままの人は、ここをキットに付属するパーツで、囲みを隠してやるだけだ。



エアロがペイントされていれば、取り付けにかかると時間はフロントのみならず約10分程度。

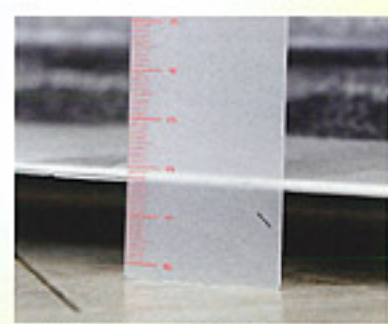


完成!!

### 注意!! 取り付け作業は必ず2人以上で行おう



せっかく購入したエアロやボディに傷が付くのを防ぐため、エアロを取り付ける際には、友達などに手伝ってもらおうようにしたい。また二人でじっくりと装着すると、位置合わせもやりやすい。一人では行わずチームの仲間や友達を誘って、取り付け作業を行うことをオススメするぞ。



視覚的なボリュームとは裏腹に、アンダー方向への延長はわずか2センチ程度。

エアロテックジャパンのハーフスポイラーは、純正バンパーと被せる面積を多く取ることで、実サイズ以上のボリュームを感じさせるデザイン。今回装着したノアでも、上の写真ではアンダー方向に、かなり延長されているように見える。しかし実際に延長されているのは、わずか2センチ程度。視覚的效果を生み出す巧みなデザインにローダウンを組み合わせたことで、ハーフスポイラーでもフルバンパーに迫る存在感を実現しているのだ。デモカーのように約10センチのローダウンでも、ロードクリアランスが確保されているのは、ファミリーユーザーの多いノアにはうれしいニュースだ。

簡単装着にも関わらず圧倒的なボリューム感